

房室弁疾患に対する手術成績に関する多施設共同前向き登録研究 に関する研究

1. 研究の対象

2008年1月1日～2020年3月31日に大阪市立大学および大阪市立総合医療センターにて房室弁疾患に対して手術を行なった方

2. 研究目的・方法

房室弁疾患に対する手術は、この10年間大きな進歩を遂げ、良好な早期成績が報告されていますが、その真価は、10年を超えて評価されるべきものです。本研究は、大阪市立大学心臓血管外科及び当院において、2008年1月以降に房室弁疾患に対して様々な手術を行われた方あるいは2020年3月31日までに手術を行う方を研究対象とし、2025年3月31日まで追跡調査を行い、様々な患者情報を収集・解析する、多施設共同前向きコホート研究です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- 検査データ、診療記録など

患者背景、生年月日、性別、身長、体重、診断名、心臓手術の既往、薬剤
心エコー検査記録、手術時情報、弁関連合併症など

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪市立大学医学部附属病院 柴田利彦
大阪市立総合医療センター 佐々木 康之

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒534-0021 大阪市都島区都島本通 2-13-22

06-6929-1221

研究責任者 心臓血管外科 佐々木 康之

研究代表者：

所属：大阪市立大学医学部 心臓血管外科学講座 職名：教授 氏名：柴田 利彦